

# みんなの文芸



## 俳句

ことぶき俳句会

雪積みのトラック行き交うバス路線  
鈍色の空へ渡りの鳥きゆる  
ふきのとう摘みし所も遠くなり  
寒明ける窓辺に咲かすひめ辛夷  
雪解野やふりこ特急遅々として  
除雪終え素通りしてゆく宅急便  
春を待つ青芽はまだまだ雪のなか  
目に耳になじみある鳥凍てゆるむ

稲田 文江  
大山みどり  
越坂 順子  
長谷川アキ  
福原 仁子  
松尾枝実子  
渡邊 道  
高橋 悦子

## 川柳

浦幌川柳会

近隣の情けに泣いた雪の朝  
実年の夢は実らず枯葉舞う  
面変わり気づかれまいと紅を注す  
バスレクで籠の中身と我が笑顔  
満開の蘭母さんの声がする  
平凡に笑える尺度で今日も生き

柴田 弘子  
星 愛子  
加藤 未貴  
橋本 葉子  
山村 幹雄  
阿部 麗紅

## 川柳

上浦幌句の会

戦争も平和も同じ陽が照らす  
誰にでも成りたい職は総理かな  
立春に庭の青松雪の花  
句を作る老いの楽しみばけぼうし  
寒い中今年も出来た姉妹会  
針仕事だんだん針目がひろわなく  
誰似かな二人のひ孫の目鼻立ち

高橋 幹雄  
笹島カヨ子  
河村みよ子  
芳川 乙美

## 短歌

心友愛会

雪の上足跡あわれ野良猫の  
食を求めてさまよい歩く  
それぞれに想いは違い心の中は  
何を思つて一日暮らす  
手作りに疲れて居眠り少しだけ  
出来た作品笑顔で眺め  
デイサービスマ月一回が楽しみ  
食事カラオケ感謝の気持ち  
福寿草春の太陽とご挨拶  
私も負けずに元気に頑張る  
カラオケで楽しく唄う笑顔見て  
皆の年令マイナスイナス二十  
へりの音青空高く響く朝  
新聞配りの足をとどめて  
空見上げ友の笑顔を楽しみに  
作た団子届にいこう  
一人立ち子等それぞれに我が路を  
歩み始め自分を生きる  
離れ住む義母との会話進む日は  
孫の事やら体の病  
少しだけ春の気配に体調も  
回復しだし笑顔も戻り  
庭いじり春の足音早まりて  
心浮き立つ土と仲良し  
忘れた怒り悲しみ読み替えり  
心のうづき海に流して  
学び終え大きな夢へ巣立ち行く  
孫等の背な木漏れ日揺れる

長屋美代子  
堀井あやの  
富田さた子  
小澤 つや  
前川 静江  
小川 房子  
山岸 明美  
山口 静子  
山久保敬子  
角田美代子  
千葉 光江  
浅野 京子  
佐藤 成子  
星 愛子

## 編集後記

■4月から広報・広聴を担当させていただくことになりました大笹と申します。  
取材や懇談会などでお世話になる機会が多いと思えますので、どうぞよろしくお願ひします。役場とみなさんの懸け橋になれるよう、全力を尽くして頑張りたいと思います。

■全国的にも注目されている「うらほろスタイル」のまちづくり。地域おこし協力隊の3人目となる森さんは、北海道教育大釧路校で2年生の時からうらほろスタイルの取り組みに関わってきました。大きな力になっていただけると思います。

■畑にも野山にも緑が広がってくる季節ですが、まだまだ寒暖の差が激しい時期です。体調管理に気を付けて健やかに暮らしましょう。

(大)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。